（６）安心・安全な栃木の農業づくり

生産基盤や営農環境の整備、地域資源の保全と活用、防災力の向上など、安心・安全な農村づくりを進めています。

③ 農村地域の防災力の向上

○ 深山ダム新管理事務所での運用を開始（那須地域）

- 深山ダム旧管理事務所は完成から半世紀以上が経過し、老朽化の進行に加え耐震性が不十分であったため、令和4（2022）から令和6（2024）年度に建替工事を行いました。
- 新管理事務所は、湖面状況やゲート開閉の操作状況の把握等が容易になった他、ダム制御装置の機能を強化するなど、安定的なダム運用や迅速かつ的確な対応が可能になりました。
- 今後も、水資源の確保や洪水調節機能の維持に努めていきます。



開所式での
テープカット



新管理事務所
（那須広域ダム管理事務所）

○ 佐野用水機場における電機通信設備の更新（安足地域）

- 近年、農業者の減少や高齢化が進んでおり、効率的な水配分に向けて、農業水利施設の計画的かつ効果的な機能保全対策の実施が急務となっています。
- 佐野用水機場では、中央操作室や分水場内の電気通信設備が耐用年数に達することから、更新整備を実施しました。
- 今後も、適切な時期に施設の機能診断や機能保全対策を実施するとともに、施設更新に合わせて省力化技術の導入を推進することで、農業経営の安定化に努めていきます。



更新前の中央監視装置



更新後の中央監視装置

（安足農業振興事務所）